

令和3年度

入学生用

〔 外国語科 〕 シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次	
外国語	英語表現 I	2	必修科目	1年	
使用教科書	be English Expression I Standard (いっいずな書店)			担当者	

学習目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成すること み、ロ、ヒ、ユ		
学習方法	基本例文をペアワークなどを通して暗唱し、即興で言えたり書けたりできるようになるまで練習する。授業では教科書の内容を中心に学習し、習得した言語表現を使用しながらテーマに基づき自分の考えを表現する。 家庭学習において、日本語から英語に即座に言えたり書けたりできるようになるまで音読や筆写を繰り返す。		
学習評価	育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力の評価内容
	1	基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。
	2	問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。
	3	情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。
	4	主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。
	5	協働力	他者を尊重し、協働することができる。
	6	自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。
	7	実践力	自ら考えて行動し実践することができる。
	8	自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。
	以上の観点をふまえ、 ・授業の取り組み、定期考査、単元テスト、小テスト、課題提出状況などを総合的に評価します。 ・主に、定期考査・単元テスト、小テストで1・2・3・4を、授業の取り組み・インタビューテストで5・6・7・8を評価します。 ・定期考査70%、単元テスト、小テスト・インタビューテスト、授業の取り組み、課題提出状況など30%を目安に総合的に評価します。		
担当者から	テキストを中心に授業を進めます。英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養います。		

月	大単元	単元(題材)	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元(題材)の評価基準	評価方法
				1	2	3	4	5	6	7	8		
4	1st Zone	Lesson1	1. 自己紹介	○				○			○	自己紹介を聞いて質問したり、自己紹介文を書いたり話したりできる。	定期考査 単元テスト・小テスト インタビューテスト 課題(レポート・提出物)などを元に評価する。
4	主語と動詞を組み合わせる	I play socccer.	2. 現在形・現在進行形	○					○	○		現在形・現在進行形を使って自分のことを表現できる。	
4			3. あいづちで関心を示す	○			○	○				あいづち表現を使って応答できる。	
4		Lesson2	1. 休日・休暇	○				○			○	休日の出来事や予定を聞いて理解したり、自分の情報を伝えることができる。	
4		I went to Dubai with my family.	2. 過去形・未来形・過去進行形	○						○	○	過去形・未来形・過去進行形を使って自分のことを表現できる。	
4			3. 相手の発言を聞き直す	○			○	○				相手が話した内容について聞き直すことができる。	
5		Lesson3	1. 旅行	○		○					○	旅行や訪れた場所の説明を聞いたり、話したりできる。	
5		I've finished my homework.	2. 現在完了形	○	○						○	現在完了形を使って自分の習慣や体験を表現できる。	
5			3. 相手に同意を求める	○			○	○				自分が話した内容について相手に同意を求めることができる。	
5		Lesson4	1. 学習	○	○	○						授業や宿題、試験などの状況や結果について表現できる。	
5		The game had already started.	2. 過去完了形	○		○					○	自分が過去において完了・経験・継続していたことを書くことができる。	
5			3. 話を切り出す	○				○		○		話のきっかけを作り、自分が話したいことを切り出すことができる。	
6		Lesson5	1. 食事	○						○	○	食事の注文や食べられないものについて説明できる。	
6		Can you give me a hand?	2. 助動詞①	○						○	○	助動詞を使って能力や意志を表したり、依頼したりできる。	
6			3. 依頼を受け入れる	○	○		○					依頼を受け入れる・断る表現を使うことができる。	
6		Lesson6	1. 学校	○		○			○			学校の規則や授業ですべきことを説明できる。	
6		I have to prepare for a presentation.	2. 助動詞②	○						○	○	助動詞を使って許可や義務、後悔を表現できる。	
6			3. 勧誘する	○				○		○		相手に昼食などを誘ったり、昼食の誘いに応答できる。	
6		Lesson7	1. 家庭	○			○				○	家族の様子や出来事について要点を理解したり説明できる。	
6		You must have a fever.	2. 助動詞③	○			○				○	助動詞を使って、推測や可能性を表現できる。	
6			3. 具合を尋ねる	○				○				家族や友人の体調を気遣って尋ねることができる。	
7		Lesson8	1. 交通	○	○	○						身近な交通機関の遅延などの情報を理解したり説明できる。	
7		I was interviewed by the local paper.	2. 受動態	○							○	受動態を使って、自分がされたことや感情を表現できる。	
7			3. 詳しい情報を尋ねる	○	○	○						住んでいる町について詳しい情報を尋ねることができる。	
7		Lesson9	1. 友人	○		○		○				性格や好きな物についての短いやりとりができる。	
7		I'll give you some paper clips.	2. SVOO SVOC	○							○	SVOO SVOCの語順で、書いたり話したりできる。	
7			3. お礼を言う	○				○		○		友人がくれたものや教えてくれたことについて説明やお礼を言える。	
8	2st Zone	Lesson10	1.将来	○		○	○					将来の職業や夢について、理解したり語ることができる。	
8	順動詞を使う	I want to become a comedian.	2. 不定詞①	○			○				○	不定詞をS,O,Cとして使うことができる。	
9		Lesson11	1. 健康	○	○	○						運動や食事の重要性を理解し、理由を語ることができる。	
9		Do you have time to talk?	2. 不定詞②	○							○	不定詞を使って、行動の目的や感情の原因を表現できる。	
9		Lesson12	1. 病気	○	○		○					風邪やケガによる欠席や遅刻などの内容を理解したり表現できる。	
9		I told him not to do any exercise.	2. 不定詞③	○							○	SVO+不定詞、SVO+原形不定詞の文型を使うことができる。	
9		Lesson13	1. 趣味・活動	○						○	○	趣味や部活動などについて 理解したり簡単に説明できる。	
9		Would you mind me watching you?	2. 動名詞	○							○	動名詞をSやC,動詞や前置詞の目的語として使うことができる。	
10		Lesson14	1. 通信	○				○		○		友人とemail, 携帯電話などを使って連絡できる。	
10		I'm not used to using chopstick.	2. 不定詞と動名詞	○							○	動詞の目的語として、不定詞と動名詞を使い分けできる。	
10		Lesson15	1. 自然	○	○	○						身近な自然の美しさや生物について理解したり表現できる。	
10		We stayed in a room facing the sea.	2. 分詞①	○							○	分詞を目的語に続けたり、補語として使用できる。	
10		Lesson16	1. 事故・災難	○	○	○						身近な自然災害や事故について要点を理解したり表現できる。	
10		I had my hair cut yesterday.	2. 分詞②	○							○	動詞の目的語として、不定詞と動名詞を使い分けできる。	
11	3st Zone	Lesson17	1. 発明	○	○	○						発明者や製品の機能などを理解したり説明できる。	
11	説明を加える・比較する	The tablet that I bought doesn't work right.	2. 関係詞①	○							○	関係代名詞を使って、〈名詞＋説明〉のまとまりをつくることができる。	
11		Lesson18	1. 成果・業績	○			○				○	過去に達成したことや努力したことをまとめたり説明できる。	
11		The tablet that I bought doesn't work right.	2. 関係詞②	○							○	関係代名詞の非制限用法を使い、情報を加えることができる。	
11		Lesson19	1. 年・町	○	○	○						観光地や歴史的都市の特徴を理解したり説明できる。	
11		That's why they've been happily married so long!	2. 関係詞③	○							○	関係副詞を使って、〈名詞＋説明〉のまとまりをつくることができる。	

12		Lesson20	1. 生活環境	○	○	○							住環境の暮らしやすさなどを理解したり表現できる。
12		The winter is much colder than usual.	2. 比較①	○							○	○	原級や比較級を使って、何かと何かを比べることができる。
12		Lesson21	1. 社会問題	○	○		○						さまざまな社会問題について、理解したり説明できる。
12		Tokyo is the largest city in Japan.	2. 比較②	○							○	○	最上級を使って、1番であることを表現できる。
1	4st Zone	Lesson22	1. ビジネス	○		○	○						興味のある職業についての情報を理解したり表現できる。
1	接続する	If I were you, I would apologize to him.	2. 仮定法①	○							○	○	仮定法を使って、現実や過去の事実とは違うことを表現できる。
2		Lesson23	1. エネルギー	○		○	○						電気の必要性や代替エネルギーを理解したり、説明できる。
2		h's time we started about our presentation.	2. 仮定法②	○							○	○	as if, It's time など仮定法表現を使うことができる。
2		Lesson24	1. グローバル化	○			○				○		異文化交流や異文化体験を理解したり、表現できる。
2		I thought you explained your point very well.	2. 文をつなぐ①	○							○	○	接続詞を使って、文に文を組み込んだり、文と文をつなげることができる。
3		Lesson25	1. 地球	○		○	○						ごみ削減やリサイクルなど環境保護を理解したり、説明できる。
3		It's important that you keep it a secret.	2. 文をつなぐ②	○							○	○	that節を使って、「要求」や「程度」などの意味を表現できる。